

oteshio

PM 1:00~7:00 日月火定休
中央区南1条東2丁目 和興ビル2階
TEL011-271-9577
oteshio.com

BUND CAFE 移動しました！
上質台湾茶 バンドカフェ
1Fにおにぎりの「めはり屋」さんが入っているビルです

南1西5 5-6-3 CUTEビル 6F
水曜定休 12:00~20:00(日曜は19:00まで)
電話 011-232-0880
http://park20.wakwak.com/~bundcafe/

オーガニック・自然食品専門店
らる火田
国内産有機野菜と合成添加物不使用の加工品！
配達も承ります！

札幌市中央区大通西23丁目
tel 614-2406 Fax 614-3836
http://homepage3.nifty.com/raru/

Since1991
これまでや…じゃなくて
これからや

地下鉄「菊水駅」1番出口スグ
電話/FAX 011-812-4915
http://korekaraya.dreamlog.jp/

ピストロ エルスカ
LUNCH 11:30-13:30
DINNER 18:00-22:00
BAR 22:00-25:00

火曜定休 札幌市中央区南3条西6丁目3-1
TEL/FAX:011-312-6393

Hair Midget
No Beauty No Life

中央区南1条西10丁目4-1 加森ビル2F
TEL/FAX 011-299-9070
green-midget@d.vodafone.ne.jp
green-midget.jugem.jp

喫茶 **つばら**

中央区南1条西13丁目
三越ビル1階(西向き3分通り)
営業時間 午後1時~午後11時
定休日 火曜、第2水曜
電話 011-272-0023
tubara2.exblog.jp

Doggy Life
おんちゃんのたのびること...

www.doggy-life.jp
Tel.FAX 011-707-8182

アダンキ
中会館南1西19ドレイジャータワー5F
TEL&FAX 011-802-6837
(月~土)14時~22時 (日)12時~18時
Twitter: @adanoki

French, Creole, Caribbean Food & Music
BETTY
フレンチ系カリビアン料理の店

狸小路6丁目 TEL:011-233-5575 17:00~25:30 年中無休
http://www.betty-sapporo.com/

世界を感じる+ブックカフェ
WORLD BOOK CAFE
ワールドブックカフェ

札幌市中央区南1条西1丁目2 大沢ビル5F
TEL/FAX 011-206-7376
12:00~22:00 年中無休

注文靴
靴教室
cagra
札幌市中央区
大通西16丁目1-27
路地裏
T:011-688-9287
cagra.net

読む、聴く、触れる
五感で感じる
谷川俊太郎さんの世界。
札幌市中央区南3西7 KAKU
IMAGINATION 2F (KINO から
西へ徒歩約2分。等身大パネルが
自印) TEL:011-211-0204
11~20時 (火曜定休)

くさかかバン店
札幌市中央区南三条西八丁目七の三(狸小路八丁目)
電話番号 : (011) 210-7388
店舗営業日 : 金・土・日・月
営業時間 : 十一時から十九時(日曜日十七時まで)
www.kusaka.net

創業10周年
札幌ジュエラーズ
Instagram: sapporo_jewelers
Facebook: 札幌ジュエラーズ
(事務所)
札幌市南区真駒内南町1丁目1-13-405
TEL/011-582-1852

有機栽培野菜のセレクトショップ
GREEN LEAF TABLE
『季節の野菜を楽しもう』
札幌市中央区南1条東1丁目太平洋開発ビル1階
営業時間: 15:30~20:00 定休日: 土・日・月

月に1回の
「人生フルーツ」
大好評上映中！

印刷・編集・制作・出版・企画
共働事業所 もじり
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ屋島104
TEL (011) 596-6583 FAX (011) 596-6584
E-mail: mojirya@npollife.net

器と雑貨 **asa**
札幌市中央区大通西8丁目2-39 北大通ビル11階
tel 011 206 6975
http://utsuwa-asa1f.jugem (blog)
http://utsuwa-asa.net (webshop)

札幌市中央区大通西17
丁目1階
090-1307-6669
yayayagi@mac.com
11時~22時
日・月曜日定休
山の家家庭料理

キノサポーター店募集!
キノのムービーラインナップを
置いてくださるお店や施設を募集中です。
詳しくはお問い合わせください。
011-231-9355 (中島)
www.theaterkino.net

Alliance Française
de Sapporo
フランス語学校/フランス文化センター
札幌アリアンス・フランセーズ
中央区南2条西5丁目10-2サンワード南2西5ビル2F
TEL:011-261-2771 http://www.afsapporo.jp

広告募集中!
1枠(縦24mm×横48mm) ¥5,000
15,000部発行
詳しくはお問い合わせください
011-231-9355 (シアターキノ)

kino cafe
キノカフェ
札幌市中央区南3条西6丁目 南3条グランドビル2F
(シアターキノロビー隣) tel 011-231-9775
open 11:00-19:30 (Lo19:00)
closed 火曜日、第2・4水曜日

THEATER KINO MEMBERSHIP
2019 12.18 募集開始

2020年度 シアターキノ会員募集開始!
利用期間 2020年4月1日~2021年3月31日 募集締切 2020年5月31日

年会費 限定1000名 12,000円
ピンテージ会員
ピンテージ手帳をお渡しします。
10回まで無料、11回目から1,100円でご覧いただけます。
*定員に達し次第締め切ります。

年会費 2,000円
スタンダード会員

年会費 1,000円
シニア会員
*1960年(昭和35年)5月31日以前にお生まれになった方

年会費 1,000円
学生会員

会員証をお渡しします。会員証ご提示でロードショー1作品
1,100円でご覧になれます。(特別上映を除く)

全会員共通特典
特典1 ポイントが貯まる
スタンプカードに入会時に3R1回鑑賞につき1Pつきませ。

特典2 ムービーラインナップを郵送
本パンフレットを毎月お家に届けます!

特典3 お楽しみ袋プレゼント!
12/18~2/9までにお申し込みの方にプレゼント!

特典4 同伴者2名まで会員料金
ご本人+2名様までは会員料金で鑑賞できます。

特典5 毎週水曜日は会員デー
スタンプカードがWポイント!

特典6 全国のミニシアターで割引
ツール・ド・シネマ・ジャパン登録の映画館で料金割引!

*他にも様々な特典があります。詳しくは募集チラシをご覧ください。

特別上映

11/20 **アポロ11 完全版**
アポロ11号の月面着陸から50周年、NASAで新たに発掘された未公開秘蔵映像や音声データを基に、ロケット発射前から月面着陸、そして地球生還までの9日間を鮮明に捉えた圧巻的な映像ドキュメンタリー。
2019/アメリカ/93分

11/25 **ローマ法王になる日まで**
ローマ法王フランシスコの初来日(11/23~)を記念して、急遽アンコール上映。心優しい青年が、神に仕える道を歩みはじめた、法王の知られざる激動の半生。
2015/イタリア/113分

11/29 **三宅唱監督 スペシャルナイト**
札幌初公開の「ワイルドツアー」と「きみの鳥はうたえる」の2作品特別上映と監督トーク。子どもたちの自然な演技に驚くことでしょう。ここでは映画表現の魅力がある!
ワイルドツアー-2018/67分
きみの鳥はうたえる 2018/106分

FRIDAY 毎週金曜日、フライデーシネマも盛りだくさん!

Vol.78 **FIVE SEASONS**
11/22 ガーデンデザイナー・アウドルフの美の常識を覆す、5つの季節を巡るストーリー。
2017/アメリカ/75分

Vol.79 **第三世代**
12/6 反時代的、破壊的、絶望と欲望と怒りと悲しみ、ファスビンダーが放つ「最も難解で自由な作品」初公開。
1979/西ドイツ/109分

Vol.80 **細い目**
12/13 民族、宗教、言語が混ざり合う多民族国家マレーシアで、ふたりの想いが奇跡をおこす。
2004/マレーシア/107分

Vol.81 **13回の新月のある年に**
12/27 ファスビンダー初公開第2弾は最大の話題作。7年おきに来る「太陰年」に新月が13回巡る年が重なるとなす術もなく破壊する者が現れるという—。
1978/西ドイツ/124分

名作揃い。
北海道の、転職・就職・適職

ジョブキョウ

「あるとき、まだまだ長尺だったとき、『この映画はほんとうに集大成かもしれない』と監督がモニターを前に手を動かしながら背中越しに冗談交じりにこぼしたことがあった。小さな小さな家族の話だが、これまで描いてきたファミリードラマや、真実/嘘のあわい、記憶と時間、不在の後に残された人、血を超えたDNAの問いが、人生の大半をかけて向き合っている映画や演技というものを通して初めて描かれている、そんな作品が自分の手の中でかたちをなしていく。そう思えば、たしかに見た目は完全にフランス映画だが、画面の隅々まで枝作品のエッセンスが漲っている、なかなか壮大な映画の試みと言えるかもしれない、と私は解釈した。撮影中から日々ラッシュを見ながら、なにが新しい豊かさが生まれていると感じていたことが、胸にストンと落ちた。」

その予感は見事な中です。今回は新たな特別編集版で、人生の陽だまりへご案内します。

12月14日(土)公開
マイホームを夢見る父と母
でも子どもたちの願いは、ただひとつ——
毎日、抱きしめて

「わたしは、ダニエル・ブレイク」のケン・ローチ監督最新作
家族を想うとき

「わたしは、ダニエル・ブレイク」を撮り終えた後「ああ、たぶん、これが私の最後の作品になる」と考えていました。でも、リサーチのためにかけたフード・バンクのことが心に残っていました。そこにやってきた多くの人たちが、パートタイムに雇用形態が切り替えられた労働者で、私の心の中と、脚本家のポール・ラヴァティ(ケン・ローチ監督作品のほとんどの脚本を担当している)との日常会話の中にとどまり続けていました。もう一つの映画になるかもしれない。「わたしは、ダニエル・ブレイク」と対をなすものではないかもしれませんが、関係がある作品です」とケン・ローチ監督。

父のリックイーは、マイホーム購入の夢を叶えるために、フランチャイズの宅配ドライバーとして独立。その時の会社の話は「正規社員として採用することはできないが、個人事業主としては契約できる」というもの。母のアビーは、パートタイムの介護福祉士として、時間外まで1日じゅう働いている。家族を幸せにするはずの仕事が、家族の大切な時間を奪い、高校生の息子と小学生の娘は寂しい思いをつのらせてゆく。そんな中リックイーはある事件に巻き込まれて……。

普通の幸せを願い、家族を守るための仕事、家族を引き裂いてゆく現実。しかし、それでも負けない家族の強い絆がある、と噛みしめる、深い感動作です。カンヌ国際映画祭では「私たちがやらなければならないことはひとつ。耐えられないことがあれば、変えること。今こそその時—」と公式上映後のケン・ローチ監督のスピーチに大きな拍手が沸き起こりました。

12月14日(土)公開
「万引き家族」の是枝裕和監督最新作
真実 特別編集版

今回は自分の中でも最も明るい方へ、
読後感の明るいものを作りたいという思いが強くありました。

ある時、監督は「クローク」と題されたプロットを引き出しの奥から取り出した。16年前に書いた、女優の楽屋のみを舞台にした未完成の戯曲を、フランスの老女優である母と女優になれなかった娘の話にするという大胆な改定を思いついたのだ。フランスで映画にするならば、カトリーヌ・ドヌーヴを撮りたい、ドヌーヴとビノシュという海外で最も尊敬するふたりの女優の初共演、母娘の物語にできたらと。監督なりのフランス映画史への敬意と、25年間カメラを通して対峙し魅了されてきた「女優」という存在への考察と愛、「演じるとはなにか」、映画を撮る者にとって必然的に内から湧き上がる切実な問いが、「ファミリードラマ」という普遍性に包まれながら溢れ出していく……そうした企画から映画は始まった。

撮影が終わり、いよいよ編集作業、その時のことを監督の映画にずっと伴走するようにプロデューサーとして仕事をされてきた福岡美由紀さんが「あるとき、まだまだ長尺だったとき、『この映画はほんとうに集大成かもしれない』と監督がモニターを前に手を動かしながら背中越しに冗談交じりにこぼしたことがあった。小さな小さな家族の話だが、これまで描いてきたファミリードラマや、真実/嘘のあわい、記憶と時間、不在の後に残された人、血を超えたDNAの問いが、人生の大半をかけて向き合っている映画や演技というものを通して初めて描かれている、そんな作品が自分の手の中でかたちをなしていく。そう思えば、たしかに見た目は完全にフランス映画だが、画面の隅々まで枝作品のエッセンスが漲っている、なかなか壮大な映画の試みと言えるかもしれない、と私は解釈した。撮影中から日々ラッシュを見ながら、なにが新しい豊かさが生まれていると感じていたことが、胸にストンと落ちた。」

その予感は見事な中です。今回は新たな特別編集版で、人生の陽だまりへご案内します。

MOVIE LINEUP
2019.11-2020.1

121



THEATER KINO

今号のごあいさつ
紅葉の美しさに見惚れ、消え入りそうな初雪に冬の始まりが……でももう少しこのままで、そんな願い事をしたくなりますね。いかがお過ごしでしょうか。121号のムービーラインナップは11月下旬から1月までの上映作品のご紹介です。

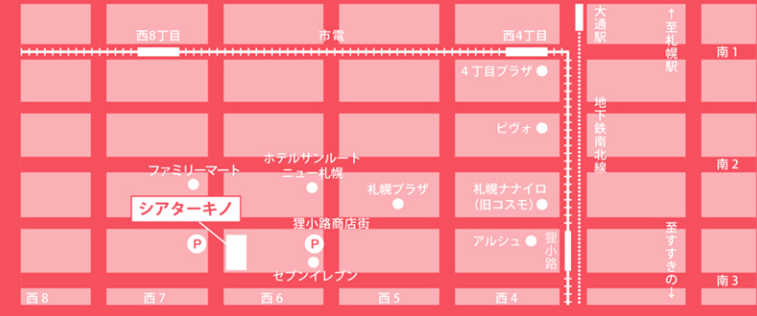
驚きと感動がいっしょにやってきて、クリスマスプレゼントしたくなるようなお話。

33年の歳月をかけてたった一人で築き上げた「シュヴァルの理想宮」は、19世紀末フランス南東部のオートリブという小さな村で郵便配達をしているシュヴァルと家族の物語です。毎日32キロ山の中を歩いて配達をしているのですが、ある日偶然つまづいた奇妙な石の形に魅せられたのがきっかけで、建築や石工の知識はないけれど独学で、雑誌や絵はがきをみながら様々な石を運んできて、積み上げ、壮大な宮殿を作るという奇想天外な夢に挑みます。寡黙で不器用で、でも歩くのが大好きで様々な夢に翼を広げ、コツコツと築き上げた宮殿、それは愛娘のための世界にひとつの、手作りの「おとぎの国の宮殿」だったのです。壁面には動物や植物たちのモチーフがいっぱいです。きっかけとなった蹟きの石も宮殿テラスに鎮座、壁には自ら「夢は現実になる」と刻みました。完成したのはシュヴァル76歳のとき。1969年には当時の文化相アンドレ・マルローによってフランス政府の重要建造物に指定されました。撮影もほぼシュヴァルの理想宮で行われたので見応え充分、私たちをおとぎの国へといざないます。

今年もたくさんの映画たちに出会い、映画たちから様々なエールをもらったように思います。2019年、皆さま大変ありがとうございました。それではまた2020年に!

支配人 中島ひろみ

- 2020年度 KINO 会員 (スタンダード・シニア・学生会員) 募集 12月18日(水)より始まります。
- 2019年あなたのベストテンを募集します。締切は1月13日(月)お昼12時まで。
- KINOのお正月:12月31日、1月1日はお休みです。1月2日(木) KINOの映画サービス1100円



HITO
札幌市中央区狸小路6丁目南3条グランドビル2F
TEL 011 231 9355
www.theaterkino.net / webmaster@theaterkino.net